

兵庫県立大学 D&I (ダイバーシティ&インクルージョン) 宣言

兵庫県立大学は、海と山が織りなす多彩な地域性を背景に、異なる分野を持つ大学が統合して設立された総合大学です。これまで、本学の創基 100 周年ビジョンである「社会から信頼され評価される、世界水準の大学を目指す」ため、国内外から多様な学生や教職員が集い、グローバルに活躍できる人材の育成に努めてきました。

そしてさらなる飛躍のために、2012 年より進めてきた「男女共同参画」の取り組みを、それぞれが有する多様性や価値観を尊重する「ダイバーシティ」と、全ての構成員を取り残さず包括するという「インクルージョン」の考えに基づき発展させます。

よって、兵庫県立大学は、性別、障がい、国籍、宗教、文化、性的少数者であることなどにこだわらず、ひとりひとりの教職員、学生が持つ能力を最大限に活かし、共創できる環境をつくることを目指し、ここに全学を挙げてダイバーシティとインクルージョンの推進を宣言します。

ダイバーシティ&インクルージョン推進基本方針

1. 兵庫県立大学は、学生・教職員が持つ多様な背景を認識し、相互理解を促進するとともに、地域社会とも連携しながら、たとえ少数者であっても、誰もが取り残されることがなく尊重されるキャンパスを構築することに努めます。
(意識啓発)
2. 兵庫県立大学は、インクルーシブマインドを持つ次世代の人材を育成するため、「学生ファースト」を主眼とする教職員と学生とのネットワークを形成し、ダイバーシティに関する意識改革やキャリア形成につながるサポートを実施します。
(人材育成)
3. 兵庫県立大学は、支援を必要とする研究者のキャリア開発やキャリアアップに貢献し、背景を問わず誰もがスキルを向上し研究業績を社会還元できる環境を整備し、研究者と組織が力を最大限に発揮しながら発展する大学づくりを目指します。
(研究支援)
4. 兵庫県立大学は、ライフイベントにかかわらず誰もが安心して働くことができる体制を整備し、豊かに生きることが仕事のうえにもプラスになる労働環境を整えます。さらに、仕事(ワーク)と生活(ライフ)を充実させることで生まれるシナジー(相乗)効果を向上させることに努めます。
(ワークライフ・シナジー)

令和3年5月10日
兵庫県立大学

※地図内赤丸はキャンパスおよび附置研究所の所在地

